

## リニアテクノロジー、新製品「LTC3607」を販売開始

3mm x 3mm QFN パッケージのデュアル 15V、2.25MHz、600mA 同期整流式降圧レギュレータ

リニアテクノロジー株式会社は、ピーク電流モード・アーキテクチャを採用した、デュアル出力の高効率 2.25MHz 同期整流式降圧レギュレータ「[LTC3607](http://www.linear-tech.co.jp/product/LTC3607)」を発表しました。LTC3607EUD は 3mm x 3mm QFN-16 パッケージで、リード付きバージョンの LTC3607EMSE は熱特性が改善された MSOP-16 パッケージで供給され、1,000 個時の参考単価はそれぞれ 2.35 ドルと 2.45 ドルからです。インダストリアル(I)グレード・バージョンの LTC3607IUD と LTC3607IMSE は、-40°C~125°C の動作温度範囲で仕様が規定され、1,000 個時の参考単価はそれぞれ 2.59 ドルと 2.70 ドルからで、リニアテクノロジー国内販売代理店各社経由で販売されます。製品の詳細情報は、リニアテクノロジーの Web サイトをご参照ください([www.linear-tech.co.jp/product/LTC3607](http://www.linear-tech.co.jp/product/LTC3607))。

LTC3607 は、LTC3607 は、0.6V までの低い出力電圧で各チャネルから最大 600mA の連続出力電流を供給できます。LTC3607 は 4.5V~15V の入力電圧を扱えるので、2 セル・リチウムイオン・アプリケーションや 5V および 12V の中間バス・システムに最適です。2.25MHz の固定スイッチング周波数は同期可能なので、小型で低価格のコンデンサやインダクタを使用できます。

LTC3607 の各チャネルは、内部スイッチを使用して 96%の高い効率を達成します。ピーク電流モード・アーキテクチャにより、優れた入力および負荷トランジェント応答を実現します。2 つのチャネルは位相を 180° ずらして動作するので、入力コンデンサの容量を最小限に抑えます。Burst Mode<sup>®</sup> 動作を使用して軽負荷時の効率を最大限に向上させ、無負荷時の消費電流がわずか 55  $\mu$ A なので、バッテリー動作時間を最大限に延ばすことが要求されるアプリケーションに適しており、軽負荷時のトランジェント応答に優れています。ノイズを最小限に抑えることが求められるアプリケーションでは、パルススキップ・モードで動作するように設定して、ノイズや潜在的な RF 干渉を低減することができます。この他に、パワーグッド電圧モニタ、内部補償、チャネルごとの個別のソフトスタート機能、短絡保護などを特長としています。

### LTC3607 の主な特長:

- 高効率: 最大 96%
- 低暗電流: 合計 55  $\mu$ A
- 2.25MHz 固定周波数動作
- 低ドロップアウト動作: デューティサイクル 100%
- 低リップル(30mVP-P 未満)の Burst Mode<sup>®</sup> 動作
- ピーク電流モード制御のアーキテクチャにより、優れた入力および負荷トランジェント応答を実現
- 広い入力電圧範囲: 4.5V~15V
- 定格出力電流: 600mA/チャネル
- 1 個のデバイスで 250W の出力電力が可能

3mm x 3mm QFN パッケージのデュアル 15V、2.25MHz、600mA 同期整流式降圧レギュレータ

- 0.6V のリファレンスにより、低出力電圧が可能
- 出力電圧精度:  $\pm 1.5\%$
- 超低シャットダウン電流:  $I_Q < 1 \mu A$
- 内部補償
- パワーグッド出力
- 周波数同期 (1MHz~4MHz)
- チャンネルごとに独立した内部ソフトスタート
- 熱特性が改善された小型で薄型の 16 ピン QFN (3mm x 3mm) および 16 ピン MSOP パッケージ

フォトキャプション: 600mA デュアル 15V モノリシック同期整流式降圧レギュレータ

Copyright: 2013 Linear Technology Corporation

###

#### リニアテクノロジーについて

S&P 500 の一員であるリニアテクノロジーは、過去 30 年にわたり広範囲に渡る高性能アナログ IC の設計・製造及びマーケティング活動を行い、世界中の多くの企業に提供しています。リニアテクノロジーの半導体は、私たちのアナログ世界と「通信」、「ネットワーキング」、「産業」、「自動車」、「コンピュータ」、「医療」、「精密機器」、「民生」さらには「軍需航空宇宙」システムで幅広く使用されている、デジタル・エレクトロニクスとの架け橋の役目を担っています。リニアテクノロジーは、パワーマネジメント、データ変換、信号調整、RF、インタフェース、 $\mu$ Module サブシステム及びワイヤレス・センサー・ネットワーク製品を設計・製造・販売しています。詳細は同社 Web サイトをご参照ください。

<http://www.linear-tech.co.jp>

LT, LTC, LTM, Burst Mode,  $\mu$ Module, Over-the-Top, LTP 及び会社ロゴは Linear Technology Corporation の登録商標です。その他の登録商標・商標は、それぞれの所有者にその権利が帰属します。記載内容は予告なしに変更される場合があります。

メディアの方お問い合わせ先:

ミアキス・アソシエイツ 河西(かさい)

Email: [linear-pr@miacis.com](mailto:linear-pr@miacis.com)

記事掲載時お問合せ先:

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 3-6 紀尾井町パークビル 8F

リニアテクノロジー株式会社 TEL: 03-5226-7291(代表)

<http://www.linear-tech.jp>

本社メディア担当者

John Hamburger, Director Marketing Communications

[jhamburger@linear.com](mailto:jhamburger@linear.com) 408-432-1900 ext 2419

Doug Dickinson, Media Relations Manager

[ddickinson@linear.com](mailto:ddickinson@linear.com) 408-432-1900 ext 2233

以上